

On the Sand 「浜辺で」 —(74 語)—

家族で海に行き子どもたちは遊び、大人は浜辺でのんびりしているという情景が浮かびます。この本ではパパがいたずらをして子どもたちをあつと言わせませす。ビフの気持ちの変化に注目してみましょう。

おうちで遊ぼう

● Find Dad's hat.

- 1) 本を開いて、最後まで CD を聞きます。
- 2) 次にパパの帽子がどこにあるのか、それぞれのページを開きながら探していきます。
“Let's find Dad's hat.” 「パパの帽子を探してみましょう」 “Point to Dad's hat.” 「パパの帽子を指さしてみましょう」このパパの帽子が、この本のキーとなっています。
- 3) ビフの気持ちとパパのいたずらは、どうなっているのでしょうか。次のページを参考に子どもさんとお話してみましょう：
p.13 でビフが“Oh, no!” と言っています。ビフは p.13 ではびっくりしています。“Why is Biff surprised?” 「なぜビフは驚いたのでしょうか？」。しかし、p.15 では怒った顔をしています。“Why is Biff cross?” 「なぜビフは怒っているのでしょうか？」

グループで遊ぶ

● Look at ~

On the Sand には look at ~ という表現が繰り返して出てきます。双眼鏡を使って、いろいろな物を見てみましょう。

- 1) CD を聞きます。
- 2) 「双眼鏡」を作ります。トイレトペーパーの芯を半分にして、手で持って目にあてて双眼鏡のように使います。
- 3) donkeys「ろば」、boat「ボート」、go-karts「ゴーカート」、Dad's hat「パパの帽子」の絵を子どもたちに描いてもらいます。部屋の壁にそれぞれの絵を少しずつ離してはります。
- 4) 本を開きながら、もう一度 CD を聞きます。looked at ~ と聞こえたら、3)で壁に貼っておいた絵の中から聞こえたものを探して 2)の「双眼鏡」でのぞいてみます。Use the binoculars to see the objects. 「双眼鏡で目的の物を見て見ましょう。」
- 5) 4)ができるようになったら、次に教えた単語のカードまたは実物を10個くらい部屋に並べます。
- 6) 1人が「双眼鏡」を使って、黙って3つ何かを見ます。
- 7) 他の子どもが、6)の子どもが見た順に、それらが何かを言っていきます。

例) — looked at ~.

例) メアリーがボール、本、窓を見た場合: Mary looked at a ball, a book and a window.

教室では次のように進めましょう:

- 1) Let's listen to the CD.
- 2) Let's make binoculars by the toilet paper core.

- 3) Draw pictures of donkeys, boat, go-karts, and Dad's hat. Put them on the wall.
- 4) Look at the book and listen to the CD once again. As you listen, look at the things when you hear “~ looked at –” using binoculars.
- 5) Prepare 10 cards or props.
- 6) One of the children look at three things.
- 7) The others mention what the child looked at by saying, -- looked at~~.

	On the Sand	浜辺で
1	Biff and Chip played on the sand.	ビフとチップは砂浜で遊んでいます。
2-3	Dad went to sleep. Biff and Chip put sand on Dad.	パパが眠ってしまいました。 ビフとチップはパパに砂をのせています。
4-5	They made a sandcastle. They put Dad's hat on top.	ビフとチップは砂のお城を作りました。 てっぺんにパパの帽子をのせました。
6-7	They went to get an ice cream. Dad was still asleep.	ビフとチップはアイスクリームを買いにいきました。 パパはまだ眠っています。
8-9	Chip looked at the donkeys. Biff looked at the boat.	チップはロバを見えています。 ビフはボートを見えています。
10-11	They looked at the go-karts.	ビフとチップはゴーカートを見ました。
12-13	They looked at Dad's hat. “Oh no!” said Biff.	パパの帽子を見えています。 「やだ」ビフは言いました。
14-15	Dad was hiding. Biff was cross.	パパは隠れていました。 ビフは怒っています。
16	The hat was on a stick.	帽子は棒の上のっかっていたのです。

The Egg Hunt 「たまご探し」 —(80 語)—

エッグハンティング(たまご探し)といえば、イースターです。

イースター(復活祭)は、イエス・キリストが十字架にかけられ、復活したのを祝うキリスト教の祝日です。3月22日から4月25日間の移動祝祭日です。春分の後の、最初の満月の次の日曜日がイースターです。春の女神である Eostre (イストーレ)を意味するチュートン語に由来するとも言われています。お花、たまご、うさぎが象徴で、たまご拾いにはイースターバスケットを使います。

イースターの前には、子どもたちは卵をパステルカラーに塗ったりします。卵は命の象徴です。イースターの朝には卵を食べたり、新しい洋服をまとい教会に行ったり、親戚や友人にカードを送ったりするのです。

エッグハント(卵さがし)は、イースターバニーが公園に隠した卵を子どもたちが探して、バスケットに入れていき、取る数を競います。実際にはおとなが卵を隠します。また、卵ころがし大会も行われます。これはスロープから卵をころがし、われずに最初に下についた卵が勝つものです。イースター翌日の月曜日にホワイト・ハウスで行われる大会は有名です。その様子はホワイトハウスのウェブサイトにも紹介されています。

イースターの食べ物としては、ホットクロスバンがあります。十字架が上についた小さなケーキのようなものです。これは Good Friday (聖金曜日=復活祭の前の金曜日で、キリストのはりつけの記念日)にイギリスで食べられています。

おうちで遊ぼう

●イースターエッグを作ろう

イースターエッグは、穴をあけて中身を出して作る方法とゆで卵で作る方法があります。ここでは子どもたちが扱いやすい、ゆで卵での作り方をご紹介します。

- 1) たまごを固ゆでにする。発色しやすくするようにお酢を入れてゆでるとよい。
- 2) クレヨンかろうそくで卵に絵を描く。
- 3) 2)で絵を描いた卵を食紅を溶かした液にひたして、卵の殻全体に色をつける。色が出る野菜(たまねぎの皮、ビートなど)につけこんで色をつけてもよい。

●英語で話そう

- 1) Boil the eggs. Add vinegar to the water. This will help the eggs keep the color.
- 2) Draw pictures on the eggs with crayons or candles.
- 3) Color the eggs with food coloring. Vegetables, such as onion skins or beets, can be used for natural coloring.

グループで遊ぼう

教室では、祝日や行事を紹介するときに、子どもたちに本を読んで聞かせてあげるのはわかりやすい方法です。春の到来をこの本で祝いましょう。

●The Egg Hunt

- 1) CD を聞きます。
- 2) イースターについて紹介します。
- 3) 本の P.8-9 を開きます。“Open your books to page 8.”

- 4) 子どもに自分のお気に入りの公園の絵を描いてもらいます。「自分のお気に入りの公園を描きましょう」「Let's draw a picture of your favorite park.”
- 5) 絵の中のどこかに卵を隠しながら描きます。“Put some eggs in the picture.”「絵のどこかに卵を入れましょう」
- 6) 描いた絵の下の部分に、どこに描いたかを書きます。
 “I put some eggs in the ().”
 「()に卵を入れました。」
- 7) 部屋のまわりに絵を飾ります。
- 8) 子どもたちは絵を持ちながら、ペアを作ります。じゃんけんをして、負けた人が
 “You can look for eggs. Where are they?”「卵をさがしてみてください。どこでしょう？」と聞きます。勝った人は相手の絵を見て、“Here they are.”「ここよ」と指しながらいいます。終わったら、新しいペアと同様にしていきます。制限時間内に、一番答えられた人が勝ちです。

	The Egg Hunt	たまご探し
1	Kate came to stay.	ケイトがお泊りにきました。
2-3	Mum and Kate made a cake. Kate put little eggs on it.	ママとケイトはケーキを作りました。 ケイトはちっちゃな卵をのせています。
4-5	Wilma looked at the little eggs. She had an idea.	ウィルマがちっちゃな卵をながめていま す。 ウィルマは思いつきました。
6-7	Wilma went to the park. She wanted to hide some eggs.	ウィルマは公園に行きました。 ウィルマは卵を隠そうとしてます。
8-9	She put them in the trees. She put them in the flowers.	ウィルマは卵を木に隠しました。 ウィルマはお花にも隠しました。
10-11	Wilf and Kate came to the park.	ウィルフとケイトが公園にやってきました

		た。
	“You can look for eggs,” said Wilma.	「卵をさがしてみてください」ウィルマが言いました。
12-13	Kate looked for the eggs.	ケイトが卵探しをしました。
	“Where are they?” she said.	「どこかしら？」ケイトは聞きました。
14-15	The squirrels had them.	リスが卵を運んでいました。
	“Squirrels like eggs,” said Kate.	「リスは卵が好きなのね」ケイトが言いました。
16	“So do I,” she said.	「私も好きよ」ケイトが言いました。

Nobody Wanted to Play

「だれも遊んでくれない」 — (79 語) —

おうちで遊ぼう

●Echoing

- 1) CD を聞きます。
- 2) CD を聞きながら、p.4 から左側のページを大人がジェスチャーをします。子どもは右側のページのジェスチャーをします。
例) Wilf played on the rocket. (大人がのぼる動作をします。) “I am a spaceman,” he said. (子どもが宇宙遊泳している動作をします。)
- 3) CD を聞きながら、大人は左のページ、子どもは右のページのセリフを言える所だけマネをして繰り返します。

グループで遊ぼう

この本ではいろいろな職業が出てきます。子どもたちのあこがれる職業、興味があるものは何でしょうか。

●Find the job

- 1) CD を聞きます。
- 2) spaceman「宇宙飛行士」、 juggler「ジャグラー(曲芸師)」、 cowboy「カウボーイ」、 stuntman「スタントマン」、 fireman「消防士」、 spiderman「スパイダーマン」をハガキ大のカードに描きます。下には I am a ~と書きます。
- 3) カードを封筒に入れます。
- 4) 子どもたちは輪になり、CDを聞きながら隣の子どもに時計回りでカードを回してい

きます。

- 5) 2ページ読むごとに、“I am a~.”「私は～です。」といいながら、封筒をあけてみます。言われたカードを実際に持っていたこどもは1ポイントもらえます。絵を封筒に再度戻します。
- 6) 輪の中にカードを戻し、みんなでカードを混ぜる。
- 7) 同様に繰り返します。

- 1) Listen to the CD.
- 2) Draw the following on postcards: spaceman, juggler, cowboy, stuntman, fireman, and ‘spiderman’.
- 3) Put the cards into the envelopes.
- 4) Make a circle. Listen to the CD and give your envelope to the person next to you on your left.
- 5) Read 2 pages aloud with the audio. When children read “I am a~.”, they open their envelopes. If the card matches the sentence of the CD, you get 1 point.
- 6) Put the cards back to the centre and mix together well.
- 7) Continue the same procedure.

	Nobody Wanted to Play	誰も遊んでくれない
1	Wilf was cross.	ウィルフが怒っています。
2-3	Nobody wanted to play. He went to the park.	誰も遊んでくれません。 ウィルフは公園に行きました。
4-5	Wilf played on the rocket. “I am a spaceman,” he said.	ウィルフはロケットで遊んでみました。 「宇宙飛行士だぞ」ウィルフは言いました。
6-7	He played on the see-saw.	シーソーで遊んでみました。

	"I am a juggler," he said.	「ジャグラーだぞ」ウィルフは言いました。
8-9	He played on the horse.	ウィルフは馬乗りをしました。
	"I am a cowboy," he said.	「カウボーイだ」ウィルフは言いました。
10-11	He played on his bicycle.	ウィルフは自転車に乗りました。
	"I am a stuntman," he said.	「スタントマンさ」ウィルフは言いました。
12-13	He climbed up the ladder.	ウィルフはおすべりの階段を登りました。
	"I am a fireman," he said.	「消防士だよ」ウィルフは言いました。
14-15	He climbed on the wall.	ウィルフは壁をよじのぼります。
	"I am a spiderman," he said.	「スパイダーマンさ」ウィルフが言いました。
16	Whoops!	おっと！

A Cat in the Tree

「木にいるネコ」

—(79 語)—

木にかかったはしごをのぼったり下りたり... みんながネコに振り回されています。climb は「上る」時だけでなく、手足を使って降りる(climb down)、どこかに苦労して移動する、上昇する、など様々な意味があります。

おうちで遊ぼう

●Up and Down

- 4) CD を聞きます。
- 5) 絵を指差しながらもう一回聞きます。
- 6) 今度は up と聞こえたら立ち、down と聞こえたら床にすわります。

グループで遊ぼう

●動いてみよう

- 1) CD を聞きます。
- 2) 本に出てくる表現のジェスチャーを考えます：
on the wall「塀にのる」、climb up「よじ登る」、get the cat「ネコを捕まえる」、get down「下りる」、climb down「つたいながら降りる」、stuck「固まる」、jump down「飛び降りる」、put the ladder up「はしごをかける」
- 3) CDでお話を流しながら、それらのジェスチャーをしてみます。“Listen to the CD and do the gestures.”
- 4) 今度は輪になって、指導者のかけ声にあわせて子どもたちは2)のジェスチャーからそれぞれひとつをしてみます。指導者と同じジェスチャーをした人は負けです。

負けたらすわりますが、すわったままジェスチャーをしていきます。生き残りゲームです。

1	Floppy barked at a cat. The cat ran up a tree.	フロッピーがネコに向かってほえています。ネコが木にかけあがります。
2-3	Biff was cross with Floppy. Wilma climbed on the wall.	ビフはフロッピーを怒っています。ウィルマは壁によじ登ります。
4-5	Wilma climbed up the tree. She couldn't get the cat.	ウィルマは木にのぼります。ウィルマはネコに届きません。
6-7	Wilma couldn't get down. Wilma's dad was cross.	ウィルマは下りられなくなりました。ウィルマのパパは怒っています。
8-9	He put the ladder up. Wilma climbed down.	パパははしごをかけました。ウィルマは下りてきました。
10-11	Wilma's dad climbed the tree. He couldn't get the cat.	ウィルマのパパが木に登りました。パパはネコに届きません。
12-13	Wilma's dad was stuck. The cat jumped down.	パパが動けません。ネコが飛び下りました。
14-15	The fireman put a ladder up. Wilma's dad climbed down.	消防士がはしごをかけました。ウィルマのパパが下りてきました。
16	"Oh no!" said everyone.	「まったく！」みんなが言いました。

The Rope Swing 「タイヤブランコ」 —(77 語)—

子どもたちで外遊びに出るときには、必ず大人にひと声かけてから出かけていますね。年上の子どもたちには小さい子どもやペットの面倒を見るようにいいながら、大人は許可してあげますね。ここでも Extended Stories によると、ウィルフとウィルマはパパに、ビフとチップはママに、小川に行って遊んでよいのか聞いてから出かけていきます。ビフとチップはぬれないようにすること、キッパーを連れていくことと言われ出してもらいます。お子さんには、外に出る前には誰か大人に声かけするように、言い含めましょう。

おうちで遊ぼう

●Watch out!

本を読みながら、本の中のページで危険な場所を探します。外で遊ぶときに気をつけるべきことを、お子さんと一緒に確認していきましょう。

- 1) CDを聞きます。
- 2) さあ、今度はお子さんが実際に近くに遊びに行くつもりで、もう一度CDを聞きましょう。どんな事に気をつければよいのかをページごとに確認していきましょう。危ない所を指さして、“Watch out.”と言いましょ。

例：橋では手すりにつかまる。“Hold on to the handrail on the bridge.” ぬれないようにする。“Don't get wet.”

- 3) 次に動物たちに注目しながら指で追い、CDを聞きます。みんな危ないことに気づいていますね。

グループで遊ぼう

みんなの危険を心配してほえるフロッピー。それとは裏腹にフロッピーを誤解していく子どもたち。タイヤのブランコは、はたしてどうなるのでしょうか。

●Have a go.

- 1) CDを聞きながら、子どもたちは自分のなりたいキャラクターを決めます。
“Who’s your favorite character?” 「好きなキャラクターはだれ？」
- 2) 縄跳びを輪にして、床に置く。そこがタイヤのブランコということにします。
“Make a circle with the jumping rope.” 「縄跳びで丸を作って。」
- 3) 子どもたちは、自分のなりたいキャラクターになります。CDを聞き、p.3 からブランコに乗る所では縄跳びの輪の中にはいっていきます。フロッピー役のこどもは、表情をジェスチャーでしめします。
- 4) 1回流し終わったら、次々にひとりずつずれていき、役を交代して何度もやってみます。セリフを覚えてきたら、輪に入るときに言いながら入っていきます。

1	The children went to the stream.	子どもたちは小川に行きました。
2-3	They looked at the swing. Wilf climbed on the swing.	タイヤのブランコがありました。 ウィルフがブランコによじ登りました。
4-5	Chip pushed Wilf. Floppy looked at the rope.	チップがウィルフを押しました。 フロッピーがロープを見えています。
6-7	Biff climbed on the swing. Floppy barked and barked.	ビフもブランコに登りました。 フロッピーがワン、ワンとほえます。
8-9	Chip climbed on the swing. Floppy barked and barked and barked.	チップがブランコに登りました。 フロッピーがワン、ワン、ワンとほえます。
10-11	Kipper went on the swing.	キッパーもブランコに乗っかります。

	“What a silly dog!” said Kipper.	「なんてこわがりのイヌなんだ」キッパーが 言いました。
12-13	Wilma went on too. “What a silly dog!” said Wilma.	ウィルフも乗りました。 「なんてこわがりのイヌなんだ」ウィルマが 言いました。
14-15	The children went home. Floppy looked at the rope.	子どもたちが帰りました。 フロッピーがロープを見ます。
16	Splash! Oh, no!	バシャーン！ あーあ！

一家がピクニックに出かけます。ランチボックスは簡単なサンドイッチやフルーツを持っていくのが一般的です。

おうちで遊ぼう

●イントネーション

- 1) CD を聞きます。
- 2) 次にイントネーションに注意しながら聞きます。文章を指でなぞっていきます。上がる調子で読むときは上に指を向け、下がる調子ならば下向きにして、指で線を描きながら読んでいきます。これは、抑揚を意識するためです。
- 3) 3回目のリスニングでは、立ち上がって、上がるときは背伸びして、下がるときはしゃがんでみましょう。

グループで遊ぼう

●できるかな

- 1) “Get ~.” “couldn’t get ~” の練習をしていきます。クマのぬいぐるみと棒(植物の支柱など)を用意します。クマを離れた床に寝かせます。
- 2) “Get Teddy.” と大人が言います。ひとりずつ棒で取るのに挑戦します。棒で Teddy を引き寄せていたら、“~could get Teddy.” 「~がテディを取れた。」 と言い、取れなければ “~couldn’t get Teddy.” 「~テディを取れなかった。」 と言っていきます。

1	Mum and Dad sat on the rug.	ママとパパがラグにすわっています。
2-3	The children played by the stream. Biff went on the bridge.	子どもたちが小川に遊びに行きます。 ビフが橋にのぼりました。
4-5	They dropped sticks in the water. Kipper couldn't see.	子どもたちは枝を流れに落としました。 キッパーには見えません。
6-7	Kipper climbed up. He dropped Teddy in the water.	キッパーがよじのぼりました。 キッパーはテディを流れに落としてしまいました。
8-9	"Get Teddy," said Kipper. Biff couldn't get Teddy.	「テディを取って」キッパーが言いました。 ビフはテディを取れません。
10-11	"Get Teddy," said Kipper. Mum couldn't get Teddy.	「テディを取って」キッパーが言いました。 ママはテディを取れません。
12-13	"I want Teddy," said Kipper. Dad couldn't get Teddy.	「テディがほしいよ」キッパーが言いました。 パパもテディを取れません。
14-15	Dad fell in. Splash!	パパが落ちてしまいました。 バシャーン！
16	"I am a frogman," said Dad.	「フロッグマンだぞ」パパが言いました。（* ここでは Dad が頭にカエル(frog)をのせて おどけているが、frogman は本来は「潜水 夫」の意味）

Glossary 本文にでてくることば(アルファベット順)

asleep	眠って
bark(barked) at	ほえる(ほえた)
bicycle	自転車
boat	ボート
bridge	橋
can～	～をできる
cat	ネコ
children	子どもたち
climb	手足を使い移動する。
couldn't (could not)	できなかった
cowboy	カウボーイ
cross	怒っている
Dad	パパ
donkeys	ろば
dropped	落とした
eggs	卵
everyone	みんな
fell (fall) in	落ちた(落ちる)
fireman	消防士
flowers	花
frogman	フロッグマン(カエル人間)、潜水夫
get	得る、食べる、取る
go-karts	ゴーカート

hat	帽子
hide, hiding	隠す、隠している
horse	馬
ice cream	アイスクリーム
idea	アイディア、考え
juggler	ジャグラー
ladder	はしご
like	好き、～のような
little	ちいさな
look for	～を探す
look(looked) at	～を見る(見た)
made(make)	作った(作る)
nobody	だれも...ない
Oh, no!	あ～あ
on top	先端に、一番上に
park	公園
play(ed)	遊ぶ(遊んだ)
push(ed)	押す(押した)
put	おく、つける
put ~ on...	～を...に置く
rocket	ロケット
rope	ロープ
run(ran) up	かけ上がる(かけ上がった)
said	言った
sand, on the sand	砂、砂に

sandcastle	砂のお城
sat(sit)	すわった(すわる)
see	見る、わかる
see-saw	シーソー
silly	おばかな
some	いくつかの
spaceman	宇宙飛行士
spiderman	スパイダーマン
splash	バシャーン(水、泥が飛び散る)
squirrels	リス
stay	泊まる
stick(s)	棒
still	まだ
stream	小川
stuck	つまって
stuntman	スタントマン
swing	ブランコ
they	それらは、彼らが
tree(s)	木
was	is の過去形
went	行った
went on	続けた
went to sleep	眠った
where	どこ
whoops	おっと

各ストーリーの関連語句

On the sand	
海辺	seaside
こぐ	paddle
ふち	edge
うたた寝をする	snooze
眠って	asleep
乗り物にのる	have rides
立ち入り禁止	Keep out
はみ出す	stick out
The Egg Hunt	
砂糖、塩、紅茶を買う	Buy sugar, salt, tea
スティーブに電話	Phone Steve
Nobody wanted to play	
散歩する	go for a walk
救助する	rescue
A Cat in the tree	
ぶらさがる	cling on to
着陸する	land on
フィルターを掃除	clean filter
銅像	a statue
The Rope Swing	
タイヤ	a tyre

By the stream	
小枝	twig
カラス	crow